

お盆輸送期間中の輸送概況について

(8月11日から8月20日の同曜日比較)



平成18年8月21日
北越急行株式会社

1. 輸送概況

本年度のお盆期間中における列車の運行状況は、天候にも恵まれ輸送障害も少なく多くのお客さまにご利用いただきました。尚、12日の北陸地方の大雨による運転規制の影響で一部特急列車に大幅な遅れが発生し、ご利用のお客さまにご迷惑をおかけしました。

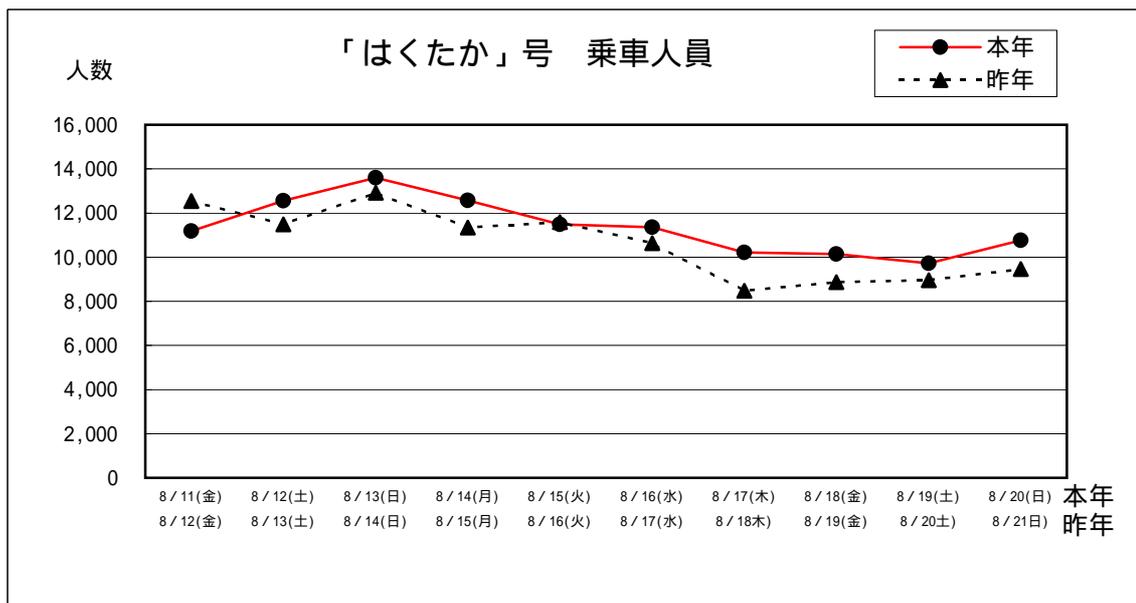
2. 輸送実績

(1) 特急列車

8月11日から8月20日までの期間中に特急「はくたか号」をご利用されたお客さまは約113,600人で、対前年107%となりました。

また、ご利用のピークは8月13日の13,600人となりました。一方、この期間中に乗車率が100%を超えた列車は上下合わせて78本となり、最も混雑した列車は8月12日の「はくたか2号」で、乗車率168%でした。

十日町駅における「はくたか号」のご利用状況は、8月13日の420人を最高に、期間中約3,000人のお客さまにご利用いただきました。



(2) 普通列車

ロ - カル列車については、大地の芸術祭が十日町・松代地区で開催され、多くのお客さまにご利用いただき、期間中の一日の平均ご利用者数は約2,500人でした。

また、ほくほく線から六日町・越後湯沢間に40本の直通延長運転を行い、混雑緩和を図るとともに、ゆめぞら号を連日運転して「海中」編の上映を行い、多くのお客さまにご好評をいただきました。